

令和4年5月9日

関係各位



学校法人 興國学園
興國高等学校
理事長 校長 草島 葉子

ウクライナからの避難生徒受け入れについて

去る令和4年4月14日、大阪府庁にてウクライナ避難生徒の受け入れについての記者会見を行いました。本件について進展がありましたのでお知らせいたします。

現在、ウクライナ在住の1名の生徒よりご相談を賜っており、ウクライナ学生支援会（JSUS）と連携して、来日に向けた手続きを進めております。尚、本生徒はウクライナ学生支援会が支援する高校生受け入れの第一号となります。

生徒情報

男子生徒 17歳

現 状

リビウ（ウクライナ）在住。家は爆撃を受け焼けてしまい、住む所もない状況だと聞いております。共に過ごしている家族もいるとのことですが、単身で日本に来る決意を固めました。現在パスポートの申請をしております。同時に VISA を取得する準備も進めており、今週中に本校担当者とのオンライン面談を予定しております。

今後の流れ

パスポートを取得後、ポーランドに移動し在ポーランド日本国大使館に VISA を申請する予定です。来日の目途が立ち次第、PCR 検査及び航空券の手配に入ります。

今後、状況の進展がありましたら随時お知らせいたします。

<問い合わせ先>

学校法人 興國学園 興國高等学校
<https://www.kokoku.ed.jp/>
入試広報室 渉外部長 伊藤 矢一
Tel.06-6779-8151

ウクライナ学生支援会【JSUS】
<https://jsus.info/>
代表校：清風情報工科学院
担当：福原

以上